

**令和4年度和歌山県サービス管理責任者等実践研修
プログラム**

日程	場所
令和5年2月1日(水)	和歌山県立情報交流センタービッグU (田辺市新庄町3353-9)
令和5年2月2日(木)	
令和5年2月3日(金)	
令和5年2月20日(月)	勤労福祉会館プラザホープ (和歌山市北出島1-5-47)
令和5年2月21日(火)	
令和5年2月22日(水)	

科目	時間	内容
1日目		
受付	12:30～	
開講式	13:00～	開講式、オリエンテーション
【講義】 障害者福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向	13:15 ～14:15	・障害者福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向について理解することにより、利用者の置かれている制度的環境の変化を認識する。
【講義・演習】 モニタリングの方法	14:15 ～17:00 (休憩含む)	・事業所のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、モニタリングの視点・目的・手法等について講義により理解する。事例を通じて、モニタリングの演習を行い、その手法を獲得する。
2日目		
受付	9:30～	
【講義・演習】 個別支援会議の運営方法	10:00 ～15:45 (昼休憩等含む)	・個別支援会議の意義、進和方法、会議において行うべき事項(個別支援計画作成時、モニタリング時)等について講義により理解する。 ・個別支援会議における合意形成過程について、模擬個別支援会議の実施体験演習を通じて、サービス管理責任者としての説明能力を獲得する。 ・模擬個別支援会議の体験をもとに、個別支援会議におけるサービス管理責任者の役割についてグループワーク等により討議し、まとめる。
【講義・演習】 サービス提供職員への助言・指導について	16:00 ～17:30	・サービス提供職員への支援内容、権利擁護・法令遵守等に関する確認や助言・指導を適正に実施するための方法等について講義により理解する。 ・講義を踏まえて、受講者が事務所において実施している助言・指導業務について、グループワーク等により振り返るとともに、今後の取り組み方について討議する。
3日目		
受付	9:30～	
【講義・演習】 実地教育(OJT)としての事例検討会の進め方	10:00 ～12:15 (休憩含む)	・事例検討会の目的、方法、効果等について講義により理解する。また、事例検討会の実施がチームアプローチの強化や人材育成にも効果を有することを理解する。 ・受講者が持ち寄った実践事例をもとに、事例検討会を行うことで、事例検討会の進め方を習得する。
【講義】 サービス担当者会議等におけるサビ児管の役割	13:15 ～14:05	・多職種連携や地域連携の実践事例を活用し、サービス担当者会議等におけるサビ児管の役割(相談支援専門員との連携や関係機関との連携方法)について理解する。
【講義】 協議会を活用した地域課題の解決に向けた取組	14:05 ～14:55	・協議会の意義、目的、活動内容等について理解する。 ・サービス管理責任者の業務を通して見出される地域課題を解決するための協議会の活用について実践報告等により学ぶ。
【講義・演習】 サービス担当者会議と協議会の活用について	15:10 ～17:20	・サービス担当者会議や協議会に関する講義を踏まえ、多職種連携や地域連携の重要性、意義、ポイントについてグループワーク等による討議を通じて、連携のあり方についてまとめを行う。
研修の振り返り、閉講式	17:20～	研修全体の振り返り、修了証書の交付等

プログラムは変更する可能性があります。